トイレその後に 無香料,
小林製薬株式会社,1_011434-1,2026/03/02
初版作成日 : 2026/03/02

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

製品名称 : トイレその後に 無香料
製品番号 (SDS NO) : 1_011434-1
推奨用途 : 一般消費者用
供給者の会社名称、住所及び電話番号
供給者の会社名称 : 小林製薬株式会社
住所 : 大阪府茨木市豊川1－30－3
担当部署 : 研究開発本部 研究品質管理部
電話番号 : 072-640-0124
FAX : 072-640-0199
e-mail address : koba.sdscon@kobayashi.co.jp

2. 危険有害性の要約

化学品のGHS分類、GHSラベル要素
GHS分類
物理化学的危険性
エアゾール:区分 1
健康に対する有害性
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性:区分 2
特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分 1(循環器系)
特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分 3(気道刺激性)
特定標的臓器毒性(単回ばく露):区分 3(麻酔作用)
特定標的臓器毒性(反復ばく露):区分 1(肝臓、中枢神経系)
(注) 記載なきGHS分類区分:区分に該当しない/分類できない
GHSラベル要素



注意喚起語:危険
危険有害性情報
H222 極めて可燃性の高いエアゾール
H229 高圧容器:熱すると破裂のおそれ
H319 強い眼刺激
H370 臓器の障害(循環器系)
H335 呼吸器への刺激のおそれ
H336 眠気又はめまいのおそれ
H372 長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害(肝臓、中枢神経系)
注意書き
安全対策
熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
裸火または他の着火源に噴霧しないこと。
使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。
粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
保護眼鏡/保護面を着用すること。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。

応急措置

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。
ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
眼に入った場合：水で数分間注意深く洗うこと。
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合：医師の診察/手当てを受けること。

保管

換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
日光から遮断し、50℃以上の温度にばく露しないこと。

廃棄

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

エアゾール製品に関する高圧ガス保安法の警告注意表示

使用中噴射剤が噴出する構造のもの（火炎発生状態試験による火災が認められるもの
又は噴射剤として可燃性ガスを使用しているもの）

火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。
炎や火気の近くで使用しないこと。
火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなど
温度が40℃以上となる所に置かないこと。
火の中に入れないこと。
使い切って捨てること。

特定の物理的及び化学的危険性

高圧の引火性ガスが入っている。加熱、衝撃等により破裂する危険性がある。
燃えやすいガスが入っている。ガスが滞留すると爆発の恐れがある。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別 : 混合物
一般名:トイレ用消臭剤

成分名	含有量 (%)	CAS No.
エタノール	15 - 20	64-17-5
n-ブタン イソブタン	65 - 70	106-97-8 75-28-5
n-ペンタン 2-メチルブタン	1 - 5	109-66-0 78-78-4
1-ブテン (Z)-ブタ-2-エン trans-ブテン-2 イソブテン	1 - 5	106-98-9 590-18-1 624-64-6 115-11-7
プロパン	15 - 20	74-98-6

※安衛法通知・表示成分含有量は営業上の秘密のため幅表記としております。

危険有害成分

労働安全衛生法「表示すべき有害物」該当成分

エタノール , n-ブタン , イソブタン , n-ペンタン , 2-メチルブタン , 1-ブテン , (Z)-ブタ-2-エン, trans-ブテン-2 , イソブテン プロパン(令和8年4月1日施行)

労働安全衛生法「通知すべき有害物」該当成分

エタノール , n-ブタン , イソブタン , n-ペンタン , 2-メチルブタン , 1-ブテン , (Z)-ブタ-2-エン, trans-ブテン-2 , イソブテン プロパン(令和8年4月1日施行)

4. 応急措置

応急措置の記述

一般的な措置

気分が悪いときは、医師の診察/手当てを受けること。

吸入した場合

空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
気分が悪いときは医師に連絡すること。

皮膚(又は髪)に付着した場合

水及び石鹸で洗い流す。皮膚が赤くなるなど外観に変化が見られたり、またはかゆみや痛みがある場合は医師の診断を受ける。

眼に入った場合

水で数分間注意深く洗うこと。コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。
その後も洗浄を続けること。
眼の刺激が続く場合:医師の診察/手当てを受けること。

飲み込んだ場合

吐かせずに水で口の中を洗浄し、コップ1～2杯の水を飲ませる。
異常を感じた場合は、必要に応じて医師の診断を受ける。

5. 火災時の措置

消火剤

適切な消火剤

周辺設備に適した消火剤を使用する。
火災の際は、粉末消火薬剤、泡消火薬剤、二酸化炭素、砂を使用する。

使ってはならない消火剤

使ってはならない消火剤データなし

特有の危険有害性

加熱すると容器が爆発するおそれがある。
関係者以外は安全な場所に退去させる。

消火を行う者への勧告

特有の消火方法

安全な距離から散水冷却して周囲の設備を保護する。

消火活動を行う者の特別な保護具及び予防措置

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
消火作業従事者は全面型陽圧の自給式呼吸保護具を着用する。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

区域より退避させる。
密閉された場所に入る前に換気する。
関係者以外は近づけない。
回収が終わるまで充分な換気を行う。
適切な保護具を着用する。

環境に対する注意事項

漏れ出した物質の下水、排水溝、低地への流出を防止する。

封じ込め及び浄化の方法及び機材

不活性の物質(乾燥砂、土など)に吸収させて、容器に回収する。

二次災害の防止策

着火した場合に備えて、消火用器材を準備する。
危険でなければ漏れを止める。
全ての発火源を取り除く(近傍での喫煙、火花や火炎の禁止)
排水溝、下水溝、地下室、あるいは閉鎖場所への流入を防ぐ。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い

技術的対策

(取扱者のばく露防止)

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
必要に応じて保護具を着用する。

(火災・爆発の防止)

熱、高温のもの、火花、裸火及び他の着火源から遠ざけること。禁煙。
裸火または他の着火源に噴霧しないこと。

エアゾール製品に関する高圧ガス保安法の警告注意表示

火の中に入れないこと。
炎や火気の近くで使用しないこと。
火気を使用している室内で大量に使用しないこと。

安全取扱注意事項

屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
保護眼鏡/保護面を着用すること。
使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。

接触回避データなし
衛生対策
取扱い後は汚染個所をよく洗うこと。
この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
保管
安全な保管条件
換気の良い場所で保管すること。容器を密閉しておくこと。
エアゾール製品に関する高圧ガス保安法の警告注意表示
高温にすると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなど
温度が40℃以上となる所に置かないこと。
直射日光の当たる場所や、高温・多湿になる場所を避け、冷暗所に保管する。
小児・認知症の方の手の届くところに保管しない。
（避けるべき保管条件）
日光から遮断し、50℃以上の温度にばく露しないこと。
安全な容器包装材料データなし

8. ばく露防止及び保護措置

管理指標
管理濃度及び濃度基準値
(n-ペンタン)
濃度基準値 TWA: 1000ppm
(2-メチルブタン)
濃度基準値 TWA: 1000ppm
(n-ブタン)
濃度基準値 TWA: 500ppm（令和8年10月1日施行）
(プロパン)
濃度基準値 TWA: 1000ppm（令和8年10月1日施行）
許容濃度
日本産業衛生学会
(n-ペンタン)
300ppm; 880mg/m3
(イソブタン)
500ppm; 1200mg/m3
(n-ブタン)
500ppm; 1200mg/m3
ACGIH
(エタノール)
STEL: 1000ppm（上気道刺激）
(trans-ブテン-2)
TWA: 250ppm（体重影響）
(n-ペンタン)
TWA: 1000ppm（麻酔; 気道刺激）
(2-メチルブタン)
TWA: 1000ppm（麻酔; 気道刺激）
((Z)-ブタ-2-エン)
TWA: 250ppm（体重影響）
(イソブタン)
STEL: 1000ppm(EX)（中枢神経系障害）
(イソブテン)
TWA: 250ppm（上気道刺激; 体重影響）
(n-ブタン)
STEL: 1000ppm(EX)（中枢神経系障害）

(1-ブテン)
TWA: 250ppm (体重影響)
(プロパン)
See Appendix F: Minimal Oxygen Content(D, EX) (窒息)

ばく露防止

保護具

呼吸用保護具

必要に応じて保護具を着用する。

手の保護具

手に接触する恐れがある場合、必要に応じて保護手袋を着用する。

眼の保護具

眼に入る恐れがある場合、保護めがねを着用する。

皮膚及び身体の保護具

必要に応じて保護具を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

基本的な物理的及び化学的性質に関する情報

物理状態 : エアゾールスプレー
色 : 無色透明
臭い : 特異臭
融点/凝固点データなし
沸点又は初留点 :(エタノール)78.5℃
沸点範囲データなし
可燃性データなし
爆発下限界及び爆発上限界/可燃限界データなし
引火点 :(エタノール)13℃
自然発火点データなし
分解温度データなし
pHデータなし
動粘性率データなし
溶解度:

水に対する溶解度データなし

n-オクタノール/水分配係数データなし
蒸気圧データなし
密度及び/又は相対密度データなし
相対ガス密度(空気=1)データなし
粒子特性データなし

10. 安定性及び反応性

反応性

反応性データなし

化学的安定性

通常の保管条件/取扱い条件において安定である。

危険有害反応可能性

危険有害反応可能性データなし

避けるべき条件

避けるべき条件データなし

混触危険物質

混触危険物質データなし

危険有害な分解生成物

危険有害な分解生成物データなし

11. 有害性情報

急性毒性(経口)	分類できない
急性毒性(経皮)	分類できない
急性毒性(吸入)	分類できない
皮膚腐食性/刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性	区分 2
皮膚感作性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	分類できない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 1(循環器系)
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 3(気道刺激性)
特定標的臓器毒性(単回ばく露)	区分 3(麻酔作用)
特定標的臓器毒性(反復ばく露)	区分 1(肝臓、中枢神経系)
誤えん有害性	分類できない

[会社固有データ]

発がん性

(エタノール)

IARCでは、「アルコール性飲料としてヒトに発がん性がある。」としてグループ1に分類しているが、これはアルコール性飲料を習慣的に摂取するヒトの多数の疫学調査に基づき、アルコール性飲料と食道系および肝臓のがんの因果関係を認めた為である。他方、ACGIHは、主として作業環境での有害性因子として、エタノールをA4(ヒト発がん性に分類できない物質)に分類している。
本製品に用いるエタノールは飲用でなく、多量のばく露を想定する必要もないため、エタノール起因の発がん性を区分外とした。

生殖毒性

(エタノール)

妊娠期に大量かつ慢性的にアルコールを摂取したアルコール依存症の女性で胎児性アルコール症候群と称される先天性の奇形を生じることが知られているが、産業的な経口、経皮、吸入ばく露による胎児性アルコール症候群の報告はない。
さらに、EUでも生殖毒性がある物質としては分類されていないため、エタノール起因の生殖毒性を区分外とした。

有害性判定はNITE及び原料SDS情報、自社試験結果を元に実施した。なお、本区分は暴露量を考慮したものではない。

12. 環境影響情報

水生環境有害性 短期(急性)	分類できない
水生環境有害性 長期(慢性)	分類できない
残留性・分解性	データなし
生態蓄積性	データなし
土壌中の移動性	データなし
オゾン層への有害性	データなし

有害性判定はNITE及び原料SDS情報、自社試験結果を元に実施した。なお、本区分は暴露量を考慮したものではない。

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報

廃棄物の処理方法

内容物/容器を地方/国の規則に従って廃棄すること。

エアゾール製品に関する高圧ガス保安法の警告注意表示

使い切って捨てること。

都道府県知事などの許可を受けた産業廃棄物処理業者、または地方公共団体が廃棄物処理を行っている場合はそこに委託して処理する。

汚染容器及び包装

使用後を含め、穴を開けたり燃やしたりしないこと。

容器は関連法規制ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

14. 輸送上の注意

国連番号、国連分類

国連番号またはID番号 : 1950

正式輸送名 : エアゾール、可燃性（容積が1L以下で、再充てんができないものであって、かつ、備考の欄の規定により当該危険物に該当するものに限る。）

分類または区分 : 2.1

容器等級 : 該当しない

指針番号: 126

特別規定番号 : 63; 190; 277; 327; 344; 381

国内規制がある場合の規制情報

船舶安全法

ガス類 引火性ガス 分類2 区分2.1

航空法

高圧ガス 引火性ガス 分類2 区分2.1

15. 適用法令

当該製品に特有の安全、健康及び環境に関する規則/法令

毒物及び劇物取締法

毒物及び劇物取締法に該当しない。

労働安全衛生法

特化則に該当しない

有機則に該当しない

名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物

名称表示危険/有害物

エタノール(規則別表第2の205); n-ブタン(規則別表第2の1720); イソブタン(規則別表第2の1720); n-ペンタン(規則別表第2の1944); 2-メチルブタン(規則別表第2の1944); 1-ブテン(規則別表第2の1746); (Z)-ブタ-2-エン(規則別表第2の1746); trans-ブテン-2(規則別表第2の1746); イソブテン(規則別表第2の1746) プロパン(規則別表第2の1768,令和8年4月1日施行)

名称通知危険/有害物

エタノール(規則別表第2の205); n-ブタン(規則別表第2の1720); イソブタン(規則別表第2の1720); n-ペンタン(規則別表第2の1944); 2-メチルブタン(規則別表第2の1944); 1-ブテン(規則別表第2の1746); (Z)-ブタ-2-エン(規則別表第2の1746); trans-ブテン-2(規則別表第2の1746); イソブテン(規則別表第2の1746) プロパン(規則別表第2の1768,令和8年4月1日施行)

令別表第1 危険物 （第1条、第6条、第9条の3関係）

危険物・可燃性のガス（令別表第1第5号）

化学物質管理促進(PRTR)法
　化学物質管理促進(PRTR)法に該当しない。
消防法
　危険物
　　第4類 引火性液体アルコール類 危険等級 II(指定数量 400L)
化審法に該当しない。
高圧ガス保安法:同法の適用除外となるエアゾール製品

16. その他の情報

参照文献及び情報源

Globally Harmonized System of classification and labelling of chemicals, UN
Recommendations on the TRANSPORT OF DANGEROUS GOODS 23rd edit., 2023 UN
IMDG Code, 2024 Edition (Incorporating Amendment 42-24)
IATA 航空危険物規則書 第67版 (2026年)
2024 EMERGENCY RESPONSE GUIDEBOOK (US DOT)
2025 TLVs and BEIs. (ACGIH)
JIS Z 7252 : 2019
JIS Z 7253 : 2019
許容濃度等の勧告 (2025年度)(日本産業衛生学会)
原料供給業者情報(原料SDS等)

責任の限定について

本SDSは、お取引先様が弊社製品を安全に取り扱うことを目的として提供するものです。
社内ネットワークなど限定された環境でのご利用を除き、不特定多数が閲覧可能なウェブサイトやSNS等への掲載はご遠慮ください。

記載内容は作成日時点の情報に基づいており、含有量、物理化学的性質、危険・有害性等に関して、いかなる保証をするものではありません。
製品の仕様変更や法改正等により記載内容を変更することがあります。
注意事項は通常の取り扱いを対象としたものですので、特殊な扱いの場合には用途・用法に適した安全対策を実施の上、ご利用下さい。

本SDSは作成日時点における日本国内法規に基づいて作成したものです。
海外へ輸出する場合は要求事項が異なる場合がございます。

記載内容や作成日に関するお問い合わせがある場合などは弊社にご連絡ください。